

IABP コンソール ZUIRYU®仕様



寸法	本体	230mm(W)×1070mm(H)×725mm(D) 占有面積1,668cm <sup>2</sup>
	本体+カート	400mm(W)×1270mm(H)×725mm(D) 占有面積2,900cm <sup>2</sup>
重量	63kg(カート含む)	筐体:46kg/モニター(表示部):7kg/カート:10kg
	定格電源電圧	AC100V(±10%) 周波数50Hz/60Hz(±3Hz)
電源概要	消費電力	350VA(最大)
	バッテリーの種類	Ni-MH(ニッケル水素)
	バッテリー形式	20HR-4/3FAUP
	外部バッテリー電圧・容量	DC24V 4000mAh
	使用バッテリー数	内部バッテリー(装置内固定バッテリー):2 外部バッテリー(着脱可能バッテリー):2
	バッテリー運転時間	約90分(※バッテリーの使用年数、状態により動作時間が変化する)
	バッテリー充電時間	約15時間(フル放電からフル充電まで)
	駆動系	ポンプ
バルーン駆動用ガス		ヘリウムガス
水蒸気除去		電子冷却方式により自動排出
モニター表示部	方式	カラーTFT液晶、10.4inch、330度回転(水平回転:装置前面から右180度、左150度)
	寸法	285mm(W)×337mm(H)×95mm(D)
	表示波形	血圧、心電図、駆動圧、描画速度 25mm/sec、50mm/secの選択
駆動容量	25~40mL	
駆動能力	40~180bpm ※180bpmを超えた場合にアシスト比は1:2(半拍)になり、160bpmまで下がると1:1に戻る	
トリガ方式	(1)心電同期操作	
	入力:①皮膚(スキン)電極入力(標準肢誘導(I、II、III 入力方式)) 耐除細動保護トレース復帰時間:最大5秒 ②心電図モニター入力(外部モニター入力)	
	トリガ方式:①R波検出方式 ②Vペーシング(心室ペーシング)同期方式 ③A-Vペーシング(心房心室ペーシング)同期方式	
アシスト比設定	(2)血圧同期操作	
	入力及びトリガ方式:①血圧トランスデューサ(圧トラ)入力 5.0μV/V/mmHg ②血圧信号入力(外部モニター入力) 100mmHg/V	
	(3)内部同期操作:設定範囲:40~150bpm	
アラーム、通知	警報(高優先度)	赤色点滅、高い断続音発生。駆動時は駆動が停止する
	警告(中優先度)	黄色点滅、低い断続音発生。駆動時は駆動を継続する
	注意(低優先度)	黄色点灯、単発音発生
	通知	メッセージ表示、単発音発生
ヘリウムガス容量	0.7L(14.7MPa以下)	
音量(音圧)	アラーム音	50~70dB
	同期音・キー音	60dB
タイミング設定	(1)マニュアル運転設定:表示画面上の波形を見てタイミングを設定する。設定の状態はバーグラフで表示される	
	①拡張 マニュアル運転時のみオートタイミングで検出した拡張タイミングを0とし、±5の範囲で調整できる ②収縮 マニュアル運転時のみオートタイミングで検出した拡張タイミングを0とし、±5の範囲で調整できる	
容量制御	(2)オート運転設定:心電図、血圧信号からオートでタイミング設定を行う	
プリンタ	波形印刷	2波形選択(心電図/駆動圧、血圧/駆動圧、心電図/血圧)
	感熱記録紙幅	58mm
	紙送り速度	25mm/sec、50mm/secの選択
メモリデータ	約5日間の定時データとアラームデータを記録	
機器の分類	電撃に対する保護の形式	クラスI/内部電源機器
	電撃に対する保護の程度	CF形装着部
	分類	高度管理医療機器 特定保守管理医療機器

IABP コンソール

ZUIRYU®



注意

- 本品は、医師または医師の監督下の医療従事者において使用されるものであり、使用者側で十分な研修を受けてご使用下さい。
- 本品の使用に際しては、添付されている添付文書を必ずお読み下さい。
- 本品の仕様・外装については事前の予告なしに変更する場合があります。

承認番号:22600BZX00460000  
販売名:IABP コンソール ZUIRYU

製造販売元

ゼオンメディカル株式会社

(本 社)〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-6-2  
TEL.03-3216-0930 FAX.03-3216-1270  
URL: http://www.zeonmedical.co.jp  
XEMEXは日本ゼオン(株)の登録商標です。

May 2019  
CX-459 0519005(WV04)

ゼオンメディカル株式会社

# ゼオンメディカルの視点 IABP コンソール ZUIRYU®

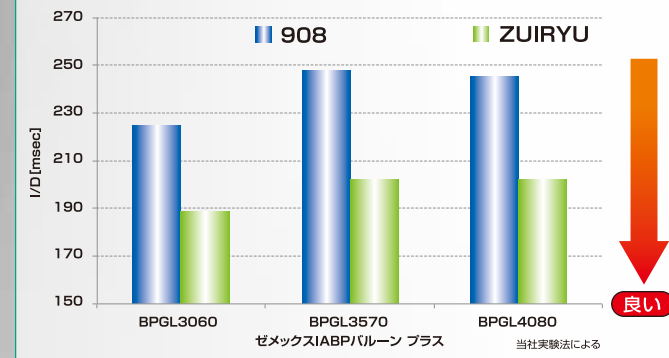
様々な機器が稼働する医療現場では機器の状態、判断を即座に求められるため、簡便に操作できなければなりません。ZUIRYUは臨床現場の声を基に設計しました。



## 駆動性能向上

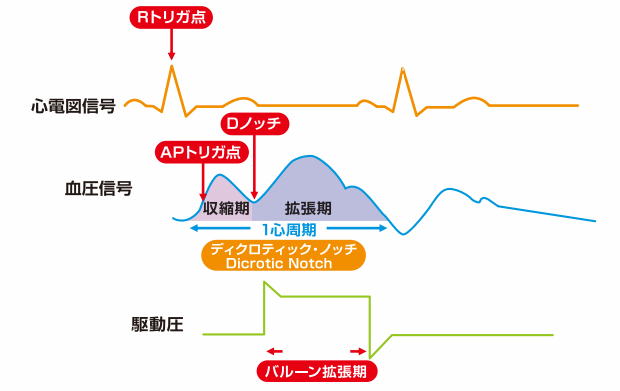
### カテーテルの細径化に対応する駆動性能の向上

自社従来の装置と比較して駆動応答性能が約20%向上しました。



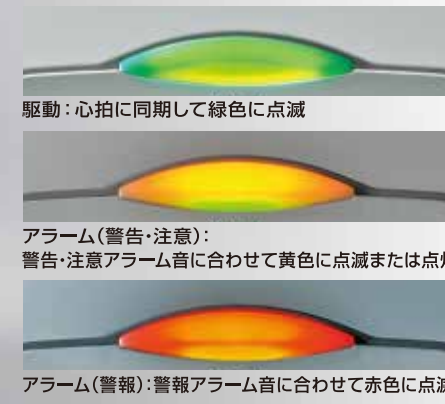
## オート運転機能

心電図信号(Rトリガ点)、血圧信号(APトリガ点)、ディクロティック・ノッチ(Dノッチ)を検出するソフトウェア搭載。これらの情報を組み合わせる事によりバルーンの拡張/収縮位置を決定し、オート運転を可能としました。



## 視認性能

大型の状態ランプは、警報・警告・注意アラーム、同期信号に合わせて点滅・点灯し、様々な角度から駆動状態を監視できます。

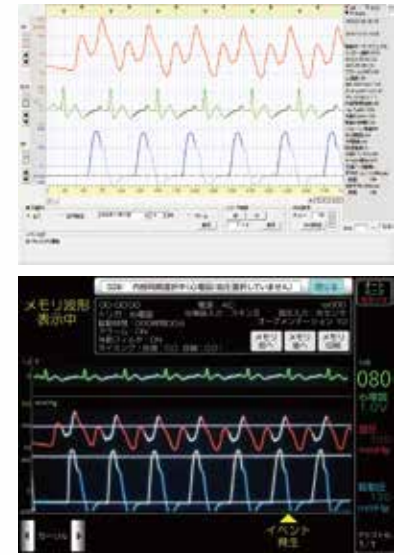


## 操作性

モニター部はタッチパネル液晶画面とスイッチパネルに分かれています。バルーン駆動に関する操作・設定はスイッチパネル側、状態及び表示に関する操作・設定はタッチパネル側に集約をすることにより、駆動時の波形を隠さず駆動状態を確認しながら設定することができます。

## 駆動データ管理

定時データ(10分毎に4秒間、波形と駆動条件を記録)と、アラームデータを記録します。



## カート取り外し可能なスマート設計



カートを取り外した状態